

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム倉敷北

目標達成計画

作成日：平成21年11月17日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	18	利用者と職員がグループホームでの暮らしを共にする関係を築き、継続できているか。	利用者・家族との関係をより深め、利用者と暮らしを共にする。	<ul style="list-style-type: none">利用者・家族のニーズを具現化できるような仕組みづくり。利用者との共有時間を増加できるような、業務カイゼン。利用者の状況を家族がより理解できるような、日々の連絡・説明・交渉などコミュニケーション円滑化を図る、職員のスキルアップ。	12ヶ月
2	40	食事を楽しむことのできる支援が、利用者の心身状況の変化に応じて、できているか。	利用者一人ひとりの状況に応じて、利用者と職員と一緒に食事を楽しむ。	<ul style="list-style-type: none">自分の食事と認識しやすい、配膳の方法や使用する食器などの工夫。利用者の五感に訴えていく、「食事をしている」という雰囲気づくり。買い物→準備→食事→片付け… 食事に関するプロセスを再確認し、個別支援を行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。